

## 業務知識の基礎と改革のポイント（販売・購買・在庫編）

- [概要] 販売・購買・在庫業務に関して知識のない方を対象とし、業務の流れと必要な用語に関して理解したうえで、各業務システムの概要と業務プロセス改革のポイントに関する知識を習得することを目的としています。
- [学習目標]
- ・販売・購買・在庫業務の基礎知識を習得する
  - ・販売・購買・在庫システムの概要を理解する
  - ・販売・購買・在庫業務プロセス改革のポイントを理解する
- [受講対象者]
- ・販売・購買・在庫業務全体を理解したい方
  - ・販売・購買・在庫業務のシステム企画・提案をされる方
- [前提条件] 特になし
- [日数] 2日間
- [形式] 講義+演習（講義中心、90：10）
- [時間] 9：30～17：00
- [研修に必要なもの]
- 講師用：プロジェクター、ホワイトボード、  
掲示用マグネット（棒状のもの4本以上）
  - 受講者用：模造紙 2枚/グループ（3～4名で1グループ）  
マジック 2本/グループ

[タイムスケジュール]

日時	内容
第1日目 AM	<p>1. 販売・購買・在庫業務の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売業務の概要    ・購買業務の概要    ・在庫業務の概要</li> </ul> <p>2. 販売業務の基礎とシステム化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売業務の流れ</li> <li>・販売計画の立案     需要予測、販売計画の種類、マネジメント・サイクル</li> <li>・営業活動</li> <li>・引き合い・見積     <b>RFP と RFI</b></li> <li>・受注     基本契約、注文書と個別契約、内示注文、与信管理、在庫引当、受注の確定</li> <li>・出荷依頼</li> <li>・売上計上</li> <li>・販売管理システム（受注管理システム、売上管理システム） (確認クイズ)</li> </ul>
PM	<p>3. 購買業務の基礎とシステム化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・購買業務の流れ</li> <li>・購買依頼受付     定量発注方式、定期発注方式</li> <li>・購買承認・引き合い・見積依頼</li> <li>・発注</li> <li>・入荷通知受付・仕入計上</li> <li>・購買管理システム（発注管理システム、仕入管理システム） (確認クイズ)</li> </ul> <p>4. 在庫業務の基礎とシステム化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在庫業務の業務プロセス</li> <li>・入荷     検品、ロケーション決定、入庫</li> <li>・出荷     ピッキング、検品、出庫</li> <li>・棚卸     棚卸の種類     在庫の定義・必要性・削減理由、優先順位を付けた在庫管理、死蔵在庫の処理、在庫管理の指標、在庫評価</li> <li>・倉庫間移動</li> <li>・在庫問い合わせ対応</li> <li>・在庫管理システム（入荷管理システム、出荷管理システム、棚卸管理システム、倉庫間移動システム、在庫問い合わせシステム）</li> </ul>

	(確認クイズ)
日時	内容
第2日目 AM	前日の振り返り <ul style="list-style-type: none"> <li>・業種による業務の違い</li> </ul> (確認クイズ)
PM	5. 販売業務プロセス改革のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・SFA を活用したマーケティング 営業プロセスの標準化、情報共有、パイプライン管理</li> <li>・CRM を活用したマーケティング ワン・ツー・ワン・マーケティング</li> <li>・インターネットを活用したマーケティング インターネットマーケティングの種類</li> </ul> 6. 購買業務プロセス改革のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・在庫補充発注の自動化</li> <li>・購買の集中化</li> <li>・EDI の活用</li> </ul> 7. 在庫業務プロセス改革のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・サプライチェーン全体での在庫の最適化 SCM 全体図、SCM の変遷</li> <li>・入荷・出荷・棚卸業務の効率化 バーコード、デジタル・ピッキング</li> </ul> 8. 共通の業務プロセス改革のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・最新情報の提供 業務間のデータ連動とリアルタイム更新</li> </ul> (確認クイズ) (事例問題)